

すがわら進 News

川崎市議員

小さな声を 大きな力に

すがわら進ニュース 第153号

発行者：公明党川崎市議団
 発行人：菅原進
 住所：川崎市多摩区登戸3095
 電話：044-933-2043
 印刷所：光明印刷
 （幸区塚越4-345-105）

ずっと住み続けたい「多摩区」を創りたい。
 それが「すがわら進」の夢です。

「すがわら進」議員は、平成27年第1回定例会（3月9日）のまちづくり委員会では4項目、予算審査特別委員会では6項目を質問。監査委員会ではさらなる「行政改革」を求めました。

まちづくり委員会での質問のポイント

- (1) 南武線の輸送力をアップせよ!
- (2) 登戸陸橋付近の歩行者・自転車走行への安全対策の充実を!
- (3) 向ヶ丘遊園跡地の緑地保全に向け用地取得を急げ!
- (4) 生田緑地ゴルフ場の市民の利用料金の引き下げを!

予算審査特別委員会での6項目

1 更に行財政改革更に取り組み!

「すがわら進」議員は徹底した歳出削減を図り、身の丈に合わせた予算編成を要請。

また、地方分権に逆行する国の地方財政制度の改善や地方自治体の努力が報われる仕組み作りを国に働き掛けるよう求めました。

市長から「行財政改革を進め、財源の効果的な配分を行うとともに、あらゆる機会をとらえて国に訴えていく」との答弁がありました。

2 医療ロボット「HAL」の市民利用を!

医療ロボット「HAL（ハル）」を開発し本市と協定を締結したサイバーダイナミクスに、最大6億4千万円の助成金が設定されました。「すがわら進」議員は、本市への利益還元として市内企業との連携や市民利用を進めるよう主張しました。

市長は、医療ロボット「HAL（ハル）」は、人類共通の超高齢化社会の課題解決に貢献する素晴らしい技術であり、全面的に支援して市民生活にその成果を反映させたいとの回答がありました。

市議会副議長に就任

平成27年第2回臨時会（6月25日）で「すがわら進」議員が川崎市議会第41代副議長に選任されました。



3 長尾台のコミュニティバスの継続を!

多摩区長尾台のコミュニティバス「あじさい号」が、平成26年12月13日から本格運行を開始。出発式には「すがわら進」議員も参加しました。

平成12年の予算審査特別委員会で質問し、14年が経過しましたが、地域住民や関係者の皆様方の地道な努力により、遂に本格運行が実現。しかし、運行を持続させるためには、利用者の増加を図るなどの課題もあり、市長に全面的な協力を望みました。市長は「様々な支援を行っていく」と約束しました。



喜びの地域の皆さんと「あじさい号」の出発式で

4 登戸土地区画整理事業の早期完了を!

①登戸駅前に建設計画中の大型ビルのスペースを借り受け、多目的利用のコミュニティスペースなどの設置を求めました。区長から「多摩区の玄関口にふさわしいまちづくりを期待する声もあり、市民が自由に使えるコミュニティスペースの設置などを関係部局と協議していく」との答弁がありました。

②計画から40年。事業の遅れが地域に大きな損害を与えており、事業を全ての部門の力を結集して対応すべきと強調しました。市長は「早期の事業完了に向けて適切な対応を図り、着実に推進していく」と明言しました。

5 市の技術で環境対策を図れ!

①平成27年に建設予定であった水素発電所。国の予算約20億円を活用し、早期実現に向け更に可能な限りの対応を求めました。市長から「世界でも最先端のプロジェクトであり、市として水素社会を支えるインフラの構築を進めていく」との答弁がありました。

②川崎国際環境技術展に駐日中国大使など6ヶ国の大使はじめロシア大使館、インド大使館など28ヶ国の代表が参加。環境以外にも医療や福祉など優れた川崎の技術に大変関心を示しており、「すがわら進」議員は川崎の技術を更に広く展示する機会を持つよう求めました。担当局長は「川崎市の優れた産業技術を展示できる企画を検討していく」と約束しました。

地域実績 長尾7丁目に待望の歩道が新設されました!

地域住民から強い要望があった歩道が新設されました。

交通量の多い喜津根坂を登下校時に横断する児童には特に危険で安全対策をお願いしたいとの声が、多数ありました。

「すがわら進」議員を通して、平成27年10月に多摩区役所に要望書を提出。学校と町会と連携をはかり、この3月に立派な歩道が完成。地域住民、学校関係者から大変喜ばれています。

（大幅茂実・筆）

訂正 150号で紹介しました長尾地区の街路灯は井田肇前町会長と共に推進しましたので訂正させていただきます。

6 道路整備を推進せよ!

世田谷町田線登戸工区の道路整備が平成30年に完了する予定です。

平成2年に事業が着手されましたが、多摩区役所交差点までの約340メートルの区間が、一部用地が取得できないため未着工でした。

「すがわら進」議員は、地権者に直接協力をお願いするなど積極的に推進をしてきました。今後もさらに、着実に事業を推進し予定通り完成させるよう市に強く求めました。担当局長は「予定通りの完成へ着実に事業を進めていく」とことを表明しました。

平成27年第3回定例会(6月24日)の代表質問では女性支援策を担当

公明党の代表質問の中で「すがわら進」議員は、子宮頸がん予防ワクチン接種による健康被害の救済制度について質問。また、妊娠から子育てを継続的に同じ専門家が支援する「ネウボラ」と呼ばれる制度についての拡充と、育児や介護をしながら働き続ける女性に対するマタニティーハラスメントについての対応を質しました。市長からは「女性支援策に力を入れる」との答弁がありました。



歩道の完成を喜ぶ住民のみなさん（左より大幅茂実さん、松井恵子さん、塚野さんご夫妻）

市議会議員 すがわら進 暮らしの110番

市民相談
お気軽に!

控え室 電話：044-200-3361
 自宅 電話：044-933-2043
 FAX：044-933-1950

すがわら進のホームページをぜひご活用ください!
 URL <http://www.susumu-news.com>
 E-mail susumususumu@muf.biglobe.ne.jp

すがわら進の
プロフィール

- 昭和22年 秋田県生まれ ●海城学園中等部・高等部、中央大学法学部卒 ●デンマークの船会社に18年間勤務
- 川崎市議会議員に5期連続当選 ●公明党党本部中小企業活性化対策本部委員、県本部副代表、川崎市議会副議長、多摩第2支部長
- 中央大学学生会幹事・学校法人中央大学評議員 ●海城学園海原会常任幹事